

平成26年度 第2学年 算数科シラバス

広島市立白島小学校

月	単 元 名	学 習 活 動
4	1 ひょうとグラフ	○身の回りにある数量の特徴をとらえることに興味をもち、それらを分類整理して、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりすることができるようにします。
	2 時こくと時間	○時刻と時間の概念、日、時、分の単位やそれらの関係を理解し、それらを日常生活に用いることができるようにします。
5	3 たし算のひっ算	○2位数の加法の筆算の仕方について理解し、確実にできるようにするとともに、それをを用いる能力を伸ばし、加法についての理解を深めます。
	4 ひき算のひっ算	○2位数の減法の筆算の仕方について理解し、確実にできるようにするとともに、それをを用いる能力を伸ばし、減法についての理解を深めます。
6	5 長さのたんい	○長さの測定などの活動を通して、単位の意味と測定の原理を理解し、長さの測定ができるようにするとともに、長さについて量の感覚を身につけられるようにします。
7	6 3けたの数	○1000までの数について、その意味や表し方を理解し、数の概念について理解を深めるとともに、数を用いる能力を伸ばします。
	7 水のかさのたんい	○体積の測定などの活動を通して、長さの学習を基に単位の意味と測定の原理を理解し、体積の測定ができるようにするとともに、体積について量の感覚を身につけられるようにします。
8	8 計算のくふう	○加法の結合法則、簡単な加減の暗算の仕方を理解することを通して、加減計算についての理解を深め、それをを用いる能力を伸ばします。
9		
10	9 たし算とひき算のひっ算	○既習の筆算を基に、2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方について理解し、確実にできるようにするとともに、それをを用いる能力を伸ばします。
	10 三角形と四角形	○平面図形に親しみ、図形についての感覚を豊かにするとともに、三角形、四角形などの構成要素をとらえ、それらの意味や性質を理解します。
11	11 分数	○分数を用いるともものを半分や四半分にした大きさを表せることを知り、日常生活の中で分数を用いる能力を身につけられるようにします。
12	12 かけ算(1)	○乗法の意味について理解し、それをを用いることができるようにします。
	13 かけ算(2)	○乗法の意味について理解を深め、それをを用いることができるようにします。
1	14 4けたの数	○10000までの数について、その意味や表し方を理解し、数の概念についての理解を深めるとともに、数を用いる能力をいっそう伸ばします。
2	15 長いものの長さのたんい	○長いものの長さの測定などの活動を通して、単位の意味と測定の原理を理解し、長さの測定ができるようにするとともに、長さについて量の感覚を身につけられるようにします。
	16 たし算とひき算	○加法と減法の相互関係について理解して、場面を式に表したり式を読み取ったりし、問題を解決する能力を伸ばします。
3	17 はこの形	○箱の形をしたものを観察したり作ったりする活動を通して、図形を構成する要素を理解するとともに、立体図形の基礎的な概念を理解します。
こんな方法で評価します。		○学習態度 ○発言内容 ○ノート整理 ○テスト